



そでがうら

WEBSITE URL
http://www.city.sodegaura.chiba.jp/

議会だより

平成25年 第153号

2/1

発行/袖ヶ浦市議会 編集/議会広報特別委員会 〒299-0292 千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1 ☎0438 (62) 3450 (直通)



3月31日まで

東京ドイツ村 イルミネーション開催中

今年で7回目を迎えるウインターイルミネーション。約200万個のLEDや電球を使い、幻想的で美しく楽しい世界を演出しています。多くの観光客が袖ヶ浦市へ足を運んでくれています。

関東三大
イルミネーション
認定

平成25年 第2回(2月招集) 定例会会期(案)

【会期】平成25年2月22日(金)から3月26日(火)までの33日間

日	曜日	区分	傍聴
2/22	金	本会議	○
26	火	本会議	○
3/5	火	総務企画常任委員会	○
6	水	文教福祉常任委員会	○
7	木	建設経済常任委員会	○
11	月	本会議(一般質問)	○
13	水	本会議(一般質問)	○
14	木	本会議(一般質問)	○
15	金	本会議(一般質問予備日)	○
18	月	予算審査特別委員会	○
21	木	予算審査特別委員会	○
22	金	予算審査特別委員会(予備日)	○
26	火	本会議	○

*一般質問通告一覧表は2月28日頃、ホームページに掲載する予定です。
*各種会議の詳細については、市役所 議会事務局までお問い合わせください。

12月定例会

11月30日～12月20日
(会期21日間)

初日の11月30日には、市長から条例の制定や、指定管理者の指定など議案15件が提出され、提案理由の説明などがありました。また、議案1件について審議され、原案のとおり承認されました。

12月7日には、議案9件の委員会付託を行いました。また、人事案件等の議案5件について審議され、原案のとおり同意、可決されました。

12月7日、10日、11日には10人が市政について一般質問を行いました。

12月14日、17日、18日には各常任委員会が開催され、付託されました議案9件の審査及び所管事務調査を行いました。

最終日の12月20日には、付託された議案等について各常任委員長から審査の経過と結果が報告され、議案9件について原案のとおり可決されました。その後、特別委員会の設置についての議員発議2件の提出があり、原案のとおり可決されました。

(議決結果はP.6に掲載してあります。)



平成25年 第1回(2月招集) 2月臨時会

平成25年2月6日(水)午前10時から開催される予定です。

～議会を傍聴してみませんか～

常任委員会

各委員会では、付託された議案の審査及び所管事務調査が行われました。

総務企画常任委員会

12月14日開催

【議案】

- ▶ **議案第4号** 平成24年度袖ヶ浦市一般会計補正予算 (第3号)
 - ・採決の結果 **原案可決 (賛成多数)**
 - ・主な質疑
 - ①住民基本台帳法改正によるシステム改修
 - ②システム改修による国の補助
 - ③防犯灯設置管理の状況と設置要望状況
 - ④外国人登録の状況
 - ⑤基幹システムのトータル費用に対する認識
 - ⑥介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計への繰出金に対するシステム改修の影響
 - ⑦債務負担行為補正と今議会提出案件との時期の兼ね合い
 - ⑧公債費、償還金利子減の理由
 - ⑨公共下水道脱汚泥処分費上昇と東電への賠償請求
 - ⑩ゆりの里施設使用料金増の理由
 - ・討 論
 - ⑪成人健康診査事業の状況
 - ⑫奨学金貸付事業の状況
 - ⑬操法大会運営事業減の理由
 - ⑭今井公園プールの施設管理
- 賛成**
今回の補正は継続費補正も含めいずれのものも必要不可欠なものであり、その財源は的確に計上しているので賛成です。
- 反対**
住民基本台帳法改正に伴うシステム改修が多く出されて



おり、多額の費用をかける行為には賛成できず、法改正自体にも問題があると考えています。また、債務負担行為として放課後児童クラブの指定管理料が計上されているが、放課後児童クラブを指定管理者とするのはなじまないと考えるので反対です。

▶ **議案第14号** 君津郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について

- ・採決の結果 **原案可決 (全員賛成)**
- ・主な質疑 なし
- ・討 論 なし

総務企画常任委員

委員長 佐久間清
副委員長 前田美智江
委員 在原直樹 / 篠原幸一 / 鈴木憲雄 / 篠崎龍夫 / 脇波久子 / 笹生 猛

文教福祉常任委員会

12月17日開催

【議案】

- ▶ **議案第3号** 袖ヶ浦市放課後児童クラブ会館平岡放課後児童クラブの指定管理者の指定について
- ・採決の結果 **原案可決 (賛成多数)**
- ・主な質疑
 - ①指定管理者制度にそぐうかどうかの検討
 - ②子どもたちの環境が変わることについての見通し
 - ③指導員が決まっていないことに対する市の考え
 - ④指定管理者によるクラブ数の増減
 - ⑤指定管理者制度にした時の協議内容
 - ⑥指定管理者の選定方法、指定管理以外の方法等の検討
- ・討 論
 - 賛成**
今回選定された指定管理者候補団体は、児童の健全育成という放課後児童クラブの事業目的を達成できる団体であり、同様の施設運営の実績を有していることから妥当なものと考えられ、審査結果は適正なものとして判断し賛成です。
 - 反対**
指定管理者による運営は営利がからむような形態になり、放課後児童クラブの運営にはそぐわないと思います。また、指定管理者の基準では、今までの団体の運営が評価されていない、更には、指定管理者の変更に関して、指導員がまだに決まっておらず、話し合いも中途の段階など、このような形態での運営はやめていくべきとの立場から反対です。
- ▶ **議案第5号** 平成24年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)
- ・採決の結果 **原案可決 (全員賛成)**
- ・主な質疑
 - ①趣旨普及事業の増額の内容
 - ②ジェネリック医薬品に関する周知の効果
 - ③ジェネリック医薬品使用量の推移等
- ・討 論 なし
- ▶ **議案第6号** 平成24年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)
- ・採決の結果 **原案可決 (賛成多数)**
- ・主な質疑
 - ①徴収事務費の増額の内訳及び理由
 - ②住民基本台帳法改正に伴う増額の内容
 - ③システム改修における外国人登録者の有無
 - ④後期高齢者医療制度の対象となる外国人の人数
 - ⑤広域連携のプログラム改定の内容
 - ⑥徴収事務費増額に係る対象者数
- ・討 論
 - 賛成**
今回の補正内容は、住民基本台帳法の改正に伴う後期高齢者医療システムの改修委託費について増額するものであるが、これは千葉県全域で行うことであり、本市だけ違うシステムとはいかないと思われることから、適正な補正で



あると判断し、賛成です。

▶ **議案第7号** 平成24年度袖ヶ浦市介護保険特別会計補正予算 (第2号)

- ・採決の結果 **原案可決 (賛成多数)**
- ・主な質疑
 - ①介護保険事務費の増額の理由
 - ②システム改修と外国人登録の関わりの有無及び人数
 - ③システム改修に伴う対象者の把握
 - ④外国人登録者等の住民票への統合前後における対象者の把握の比較
- ・討 論
 - 賛成**
今回の補正予算は、歳出では、認定ソフトの変更に伴う介護保険事務処理システム改修費等の増額及び二次予防事業費の執行残の減額をするものであり、また、歳入では、二次予防事業の執行残による地域支援事業交付金の減額、システム改修に伴う一般会計からの要介護認定等事務費繰入金増額及び前年度繰越金の増額をするものであり、本市の介護保険制度の運営上、適正なものであると考えるため賛成です。
 - 反対**
システム改修については、従来、外国人登録に関して把握できていたものが把握されていないとも言われていること、また、28人に対して、システム改修と称して、1千617万円余りの高額の費用が講じられるという仕組みそのものも問題があるため反対です。

あると判断し、賛成です。

【所管事務調査】市内放課後児童クラブ施設の見学について

- ・平岡放課後児童クラブ (袖ヶ浦市野里)
- ・放課後児童クラブひみつきち (袖ヶ浦市坂戸市場)

文教福祉常任委員

委員長 佐藤麗子
副委員長 笹生典之
委員 木村修平 / 緒方妙子 / 長谷川重義 / 茂木芳和 / 篠崎典之 / 渡辺 盛

建設経済常任委員会

12月18日開催

【議案】

▶ **議案第1号** 袖ヶ浦市袖ヶ浦駅北側整備基金条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決(全員賛成)

・主な質疑 なし

・討論 なし

▶ **議案第2号** 袖ヶ浦市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

・採決の結果 原案可決(全員賛成)

・主な質疑 ①布設工事監督者の配置及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準緩和の検討

②分権一括法の意義

・討論 なし

▶ **議案第8号** 平成24年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

・採決の結果 原案可決(全員賛成)

・主な質疑 ①終末処理場維持管理事業増額の理由

②汚泥処理費増額の理由

③汚泥の最終処分先

④委託料増額の内訳

⑤汚泥処理委託料単価及び運搬費

⑥単価増額の比率

⑦今後の汚泥処理方法

⑧汚泥焼却灰の保管と放射能の影響

⑨総務管理事務事業増額の内容



- ⑩消費税が発生する事業
 - ⑪財務省償還利子の減額内容
 - ⑫一般会計繰入金を増額内容
 - ⑬一般会計繰入金の法定内外比率
 - ⑭法定内外比率の算定
- ・討論 なし

建設経済常任委員

委員長 阿津文男

副委員長 榎本雅司

委員 粕谷智浩/小国 勇/村田 稔/田邊恒生

塚本幸子/福原孝彦

新たに2つの特別委員会を設置

12月定例会、最終日の20日、議員発議により、議会改革特別委員会及び環境・災害対策特別委員会の設置についての発議案2件が提出されました。採決の結果、全員賛成により2つの特別委員会が設置されました。各委員会の設置目的等は下記のとおりです。

【議会改革特別委員会】

- 設置の目的 (1) 議会のすべき改革事項についての調査研究
・議員定数・報酬、その他について調査研究
- (2) 議会基本条例についての調査研究

設置期間 平成26年9月定例会まで

委員長 笹生 猛

副委員長 鈴木憲雄

委員 粕谷智浩/小国 勇/木村修平
緒方妙子/佐久間清/長谷川重義
篠崎龍夫/榎本雅司/田邊恒生
篠崎典之

【環境・災害対策特別委員会】

- 設置の目的 (1) 工業地帯の環境・災害対策の調査研究し、対策の強化を計る。
- (2) 大規模開発に伴い発生する環境問題の対策の調査研究

設置期間 平成26年9月定例会まで

委員長 篠原幸一

副委員長 村田 稔

委員 在原直樹/小国 勇/笹生典之
佐久間清/前田美智江/茂木芳和
励波久子/榎本雅司/阿津文男
福原孝彦

議員研修会開催

平成25年1月18日、木更津市内にある東京ベイプラザホテルにおいて、かずさ四市議会議長会議員研修会が開催されました。憲法に規定されている地方自治の内容と、分権改革の中にみられる地方会議改革の動きについて、お話をいただきました。

また、1月24日には袖ヶ浦市民会館において、千葉県南12市議会議長会議員研修会が開催されました。地域の住民と向き合い、議会として何ができるのかを住民と共に考えることの重要性等のお話をいただきました。

●かずさ四市議会議長会議員研修会

開催日 平成25年1月18日

開催場所 東京ベイプラザホテル(木更津市内)

講師 小林 伸一 氏(学校法人君津学園清和大学法学部法律学科准教授)

演題 「日本国憲法の下での地方議会-最近の分権改革の動向を踏まえて」

●千葉県南12市議会議長会議員研修会

開催日 平成25年1月24日

開催場所 袖ヶ浦市民会館 大ホール

講師 竹下 譲氏(自治体議会政策学会会長、拓殖大学地方政治センター長)

演題 「議員視点の改革」から「住民視点の改革」へ

かずさ四市議会議長会議員研修会



1月18日
かずさ四市議会議長
会議員研修会



1月24日
千葉県南12市議会
議長会議員研修会

市政を大きく

一般質問

Q&A

12月定例会 一般質問者

(質問者10人)

質問順	議員名	質問日
1	塚本幸子	12月7日
2	佐久間清	
3	励波久子	
4	篠崎龍夫	12月10日
5	田邊恒生	
6	前田美智江	
7	笹生猛	12月11日
8	木村修平	
9	篠崎典之	
10	緒方妙子	

塚本幸子議員

特別な支援が必要な幼児・児童の対応について

Q 成長・発達に不安のある未入学児を支援するために早期発見はどのように行っているのか。

A 1歳6か月と3歳児に医師の判断と保健師の問診を実施し、早期支援のため心理士が行う幼児相談を紹介し、早期療育に結び付けています。

Q 就学時健診の実施状況について

A 就学前に幼児の心身の発達状況を確認するため、6つの検査項目で行っています。本年度の言語検査、面接検査の

Q 発達障がい児等の療育支援事業は児童サービスセンターで実施しているが、利用状況は。

A 23年度は療育に関する相談が43件、心理、言語、機能等の療育支援が延べ716件、施設支援が35件で、療育支援716件の約6割が言語支援です。

Q 本年度は592人が受けているので、107人が特別な支援を必要とすることになる。障がい等の症状は言語障がいから発見されることが多いが、言葉のゆがみは早期療育で改善されると言われている。現在行われている市立幼稚園の年長児を対象とした言語検査を全ての年長児で実施しないか。

A 次年度以降については実施のあり方を研究していきます。



佐久間清議員

教育行政について

Q 市独自で実施している事業を学校の実情に応じた人員配置、雇用の増等、雇用形態の検討内容について伺う。

A 小中学校からのニーズの高い基礎学力向上支援教員と特別支援教員については、平成25年度の配置は今年度と同様の人員を確保していく計画です。また、賃金単価ですが、全て中学校の基礎学力支援教員に合わせるとともに、勤務時間についても7時間45分の常勤職員と同様に変更していくよう要望をしています。

Q 労働安全衛生法の強化として、産業医を配置して相談事業の対応をしていかないか伺う。

A 来年度に向けて労働安全法の規定に基づき、市内小中学校にも産業医を配置して、対応するよう関係部課と調整を進めています。

Q 平岡小学校児童の通学路である県道横田停車場上総線は、歩道が設置されておらず通学する児童は大変危険である。市の認識及び対応について伺う。

A 県が沿道の地権者調査を行い、11月に地権者の方々に対して、説明会が実施されるなど歩道整備の具体化に向けて前進しています。市としても通学する児童の安全確保のために歩道の早期整備を県に強く要望していきます。



中学校での授業風景

励波久子議員

ごみ袋の値上げは中止に!!

Q 市民の生活実態から値上げは中止しないか。

A 市民生活への影響を考慮しながら、検証、検討を行い、適切な見直しをしたいと思えます。

Q 毎年委託料が6億円以上かかっている(株)かずさクリーンシステムは抜本的な検証が必要だと考える。契約満了後の広域廃棄物処理事業をどのように検討していくのか。

A 安定的かつ効率的な方法を関係自治体と協議し検討していきます。

Q 放課後児童クラブは施設の管理が目的ではなく、児童の保育運営が目的であり、指定管理者制度はなじまない。入札によって指導員がその都度代わることによる子どもへの影響もある。運営形態を変更しないか。

A 目的や運営方針が明確にされていることで指導員が代わることで子どもへの影響は少ないと考えており運営形態の変更は考えていません。

Q 80人以上の大規模クラブは早急に解消し適正規模にしないか。

A 生活室の広さや指導員の配置状況等勘案しながら順次大規模クラブ解消に努めていきます。

Q 学童利用希望者を市で毎年調査しないか。

A 量的充実と過密化解消のため就学時の健診等を活用し25年度から実施に向け協議します。



篠崎龍夫議員

発電所建設で袖ヶ浦市にメリットを

Q 市内に発電所が2ヶ所できるということだが、市にとっては環境面や事故の発生などの心配がある。本社を袖ヶ浦に持つてくる等の方策により、市税収入や雇用が増える等が期待できるが、どのようなメリットを考えているのか伺う。

A 1社は、平成26年稼働を予定し、平成30年から約6千万円の税収が見込めます。本社を袖ヶ浦にすると、数名の雇用増が見込めます。もう1社は、平成20年から稼働しており、更なる増収は見込めません。

Q 太陽光発電は、発電の他に、屋上の直射日光の遮蔽効果がある。公共施設の屋上に設置することによるクーラー負荷削減をしていかないか。

A 6月に同じ質問を受けていますが検討が進んでいません。体制を整え、平成25年度内に再生可能エネルギーの導入計画を立てていきます。

袖ヶ浦公園の野良猫対応について

Q 公園には、現在100匹程度の野良猫がおり、子供たちへの感染症の危険性や環境悪化をきたしている。対応を伺う。

A 市原市で野良猫減らしを活動中の動物愛護推進員に相談し、袖ヶ浦公園の野良猫の寿命は2年程度であり、去勢手術の推進と捨て猫防止の看板設置やパトロール等で減らせる可能性が出てきたため、推進員の協力を得て取組んでいきます。

田邊恒生議員

平成23年度はごみ処理計画の中間年度だが評価と見直しについて

Q 削減目標に対するごみ排出量、リサイクル率の状況を伺う。

A 一人一日当りの排出量は目標値の850gに対し883g、リサイクル率は資源回収量の伸び悩みにより目標値の36・5%に対し28・9%でいずれも達成していません。資源ごみの回収量を増やすため本年度より綿製品100%でなくても回収していますが、今後は資源回収拠点を50世帯から25世帯に緩和し資源回収量の増加を図ります。

Q 指定袋制度の見直し状況について伺う。

A 平成22年度から検討していますが手数料は市民への影響を考慮し、更に検討していきます。

Q 粗大ごみ有料化の検討状況を伺う。

A 戸別収集の有料方式を考慮しており、2月議会でも条例改正、周知期間を経て10月実施予定で考えています。

Q 中継施設を廃止し(株)かずさクリーンシステムに直接搬入しないか伺う。



一斉清掃の様子

前田美智江議員

安心して子育てできる施策の更なる充実を!

「子育て支援」についての市長の見解を伺う。

A 仕事と家庭の両立支援のため、新たな保育所の整備や保育サービスのほか、放課後児童クラブの大規模化解消等、保育環境の拡充です。

Q 保育環境拡充への具体的な計画を伺う。

A 私立保育園の誘致や保育所送迎ステーションの設置。また、ショートステイやトワイライトステイなど子育て短期支援事業を予定しています。

Q 保育ママ制度と、事業の導入について伺う。

A 少人数保育のため、きめ細やかな対応ができ、また、多大な経費をかけないで待機児童の解消にも繋がる有効な制度と考えます。導入には、グループ型小規模保育事業として準備しています。

Q 本市の魅力を外に呼びよせるために、バスツアーを計画しないか伺う。

A 子育て世代の流入につながる企画等、先

進地での事業効果を検証していきます。

Q 「子ども・子育て家庭」の地域住民等の交流の場の施設の概要を伺う。

A 子育て親子交流の場や育児相談の場、子育て団体やNPO等の活動拠点の場、世代間交流の場など、保育所送迎ステーション等を併設した施設です。



ファミリーサポートセンター ガウラクくんを囲んで、メリークリスマス

笹生猛議員

地域防災計画が見直される際のソフト面の改定について

Q 袖ヶ浦市地域防災計画の見直し方針が示されたが、ソフト面はどのように見直しが行われるか伺う。

A 東日本大震災の経験から、各市民の防災意識高揚が必要不可欠であり、自主性を持った防災活動を行えるよう消防団などと協力・連携をはかるよう支援してまいります。

Q これまでの取り組みと今後の取り組みについて

A これまででは啓発重視の活動を行ってきま

した。昨年度、今年度からは災害コーディネーターの協力を得てより実践的な訓練を行っておりま

Q より実践的となると災害時の消防団と自主防災組織の協力などはどう進めるか伺う。

A 地域防災計画の見直しの中で自主防災組織の活動マニュアルを作り、消防本部、消防団、自主防災組織との連携も検討していきます。

Q 宮崎県小林市では防災メールの登録者数を増やす取り組みを市を

上げて行い、わずか1か月で約5倍の登録者数となった。袖ヶ浦市でも生活安全メールの登録推進を通じて防災意識の高揚を図る取り組みを行わないか伺う。

A 生活安全メールは災害時だけでなく有効な手段でありますので、こういった形で登録者数をあげるか、手法や実施の時期や期間を具体的に検討したいと思

います。

Q 資源を削減し、膨大な建設費や維持費を要する「直接溶融炉」によるごみ処理は取りやめ、市民ぐるみで別の方式を検討しないか。

A 資源を削減し、膨大な建設費や維持費を要する「直接溶融炉」によるごみ処理は取りやめ、市民ぐるみで別の方式を検討しないか。



木村修平議員

アクアラインの重要性と料金維持について

Q アクアライン通行料金800円は平成26年3月末までの社会実験であり、それ以降は値上げの可能性がある。市の発展、市民ニーズを考慮すると料金維持は必須と考えるが、市の考え及び地域一体となった料金維持への取り組みを伺う。

A アクアラインは本市にとって非常に重要な経済効果があると認識しており、料金維持は必要と考

えます。県南の団体で組織する協議会を通じて、国への働きかけを知事に要請しました。

Q 市独自で市民への料金維持の広報や啓発活動を行わないか伺う。

A 広報等で市民に向けて料金維持の周知活動を行うつもりです。

Q 市水源である大福山の水質汚染について

A 君津市の大福山(小櫃川水源地)にある放射性廃棄物を受入れる放射線処理施設で汚水漏れがあり、小櫃川は本市の水道の供給源で市民の水の安全が脅かされている。市の把握状況を伺う。

Q この業者の隣地への大規模施設増設計画を承知しているか伺う。

A 県に対し事前協議書が提出された段階だが市民の水の安心・安全の確保に努めます。



篠崎典之議員

ごみ指定袋手数料は廃止を

Q ごみ指定袋に手数料を上乗せすること、は、税の二重取りであり、値上げはもとより制度の廃止を求めるがどうか。

A 県内市町村の約63%で実施し、ごみ資源化、減量化の有効性が認められ、環境省が推奨する制度であり、廃止は考えていません。手数料見直しは、市民生活に配慮し検討します。

Q 資源を削減し、膨大な建設費や維持費を要する「直接溶融炉」によるごみ処理は取りやめ、市民ぐるみで別の方式を検討しないか。

A 資源を削減し、膨大な建設費や維持費を要する「直接溶融炉」によるごみ処理は取りやめ、市民ぐるみで別の方式を検討しないか。

Q ダイオキシン対策、スラグ、メタルの再資源化など有効な処理法であり、基本協定満了後の処理は関係自治体と協議していきます。

Q 袖ヶ浦駅海側開発の見通しは

A 袖ヶ浦駅海側地区への商業施設進出見通しはどうか。

A 数社から出店希望があると聞きますが、区画整理組合と協議中とのことで、出店が決まり次第、公表する考えです。

Q 袖ヶ浦駅海側開発は宅地開発であり、人



袖ヶ浦駅海側開発工事状況

口増で公共施設も必要になる。税収の根拠が見えない。市税収入の見込みをどう見ているか。

A 平成17年度の数字で宅地に3千700人5億1千万円の税収増を見込んでいます。袖ヶ浦駅南側地区の税収等で算定しています。

緒方妙子議員

子どもたちを守る学校通学路の安全対策について

Q 緊急合同点検の結果及び対策案の対応状況と進捗状況を伺う。

A 対策必要箇所27ヶ所中26ヶ所は年度内完了予定。残り1ヶ所は来年度対策予定です。

Q 県道木更津袖ヶ浦線小櫃橋や今井線路際など認定外通学路の安全管理の取り組みを伺う。

A 学校や母と女性教師の会などで通学路の危険箇所点検を行い、また児童への注意喚起や教職員、ボランティアの方々に見守りをお願いしています。

Q 建築後40年、50年を経過した橋の整備計画を伺う。

A 40年経過の13橋を含む82橋の長寿命化対策を計画的に進めます。国の橋の点検は5年毎ですが、本市独自の定期点検方法を伺う。

Q 1月1回の道路パトロールで目視点検と国土省主催の点検講習会へ参加し、毎年点検を行います。

Q 一時避難場所としての避難塔などの計画を伺う。

A 避難タワーの設置は考えていません。避難経路確認の周知を図ります。

Q 来年度から実施予定の肺炎球菌ワクチン接種助成の計画を伺う。

A 現在対象年齢、助成額等を検討し、25年度より実施を計画しています。



議会映像を公開しています

議会映像をインターネット公開しています。本会議終了後、おおむね10日以内にホームページ上で見ることができます。

市のホームページ

(<http://www.city.sodegaura.chiba.jp>)

から市議会のページをクリックしてご覧ください。



画面イメージ



映像提供イメージ



映像部分のフルスクリーン表示もできます。

12 月 定 例 会 議 案 等 議 決 結 果 一 覧

議案番号	件名等	議決の結果
議案第1号	袖ヶ浦市袖ヶ浦駅北側整備基金条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) JR袖ヶ浦駅北側の地区における土地区画整理事業が「袖ヶ浦都市計画事業袖ヶ浦駅海側特定土地区画整理事業」と事業認可を受けたことに伴い、当該事業等に係る基金条例中の事業の名称を改めるため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第2号	袖ヶ浦市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、水道法の一部が改正され、布設工事監督者の配置及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準を定めることとされたことに伴い、必要な規定を整備するため、条例の一部を改正しようとするものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第3号	袖ヶ浦市放課後児童クラブ会館平岡放課後児童クラブの指定管理者の指定について (主な内容) 袖ヶ浦市放課後児童クラブ会館平岡放課後児童クラブの指定管理者の指定に当たり、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 篠崎 龍夫 脇波 久子 福原 孝彦 篠崎 典之
議案第4号	平成24年度袖ヶ浦市一般会計補正予算(第3号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 228億 226億 1億 2千733万9千円 6千948万8千円 5千785万1千円	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 脇波 久子 篠崎 典之
議案第5号	平成24年度袖ヶ浦市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 67億 67億 0 8千175万1千円 8千168万5千円 6万6千円	原案可決 (全員賛成)
議案第6号	平成24年度袖ヶ浦市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 4億 3億 1億 60万5千円 9千400万円 660万5千円	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 脇波 久子 篠崎 典之
議案第7号	平成24年度袖ヶ浦市介護保険特別会計補正予算(第2号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 33億 33億 0 1千349万円 59万3千円 1千289万7千円	原案可決 (賛成多数) 原案に反対した議員 脇波 久子 篠崎 典之
議案第8号	平成24年度袖ヶ浦市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) (主な内容) 補正後 予算額 補正前 予算額 予算額の増減 16億 16億 0 8千40万4千円 6千33万7千円 2千6万7千円	原案可決 (全員賛成)
議案第9号	袖ヶ浦市固定資産評価審査委員会委員の選任について (主な内容) 袖ヶ浦市固定資産評価審査委員会委員平野政則氏が平成24年12月9日をもって任期満了となるため、後任に長谷川貢一氏を選任することについて、議会の同意を求めるものです。	原案同意 (全員賛成)

議案番号	件名等	議決の結果
議案第10号	袖ヶ浦市固定資産評価審査委員会委員の選任について (主な内容) 袖ヶ浦市固定資産評価審査委員会委員細矢春吉氏が平成24年12月9日をもって任期満了となるため、後任に小倉健氏を選任することについて、議会の同意を求めるものです。	原案同意 (全員賛成)
議案第11号	袖ヶ浦市固定資産評価審査委員会委員の選任について (主な内容) 袖ヶ浦市固定資産評価審査委員会委員進藤武氏が平成24年12月9日をもって任期満了となるため、同氏を再任することについて、議会の同意を求めるものです。	原案同意 (全員賛成)
議案第12号	教育委員会委員の任命について (主な内容) 教育委員会委員白熊佐知子氏が平成24年12月20日をもって任期満了となるため、後任に福島友子氏を任命することについて、議会の同意を求めるものです。	原案同意 (全員賛成)
議案第13号	専決処分の承認を求めることについて(平成24年度袖ヶ浦市一般会計補正予算(第2号)) (主な内容) 平成24年11月16日衆議院の解散に伴い、平成24年12月16日執行予定の選挙に係る衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費が必要となり、急を要したため、平成24年11月19日専決処分したものです。	原案承認 (全員賛成)
議案第14号	君津都市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について (主な内容) 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律で、社会福祉法及び水道法の一部が改正され、県で処理している事務の一部が市に移譲されることから、その事務を共同処理するため、及び障害者自立支援法の一部改正に伴い、君津都市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正することについて、関係地方公共団体と協議するに当たり、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
議案第15号	千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について (主な内容) 千葉県市町村総合事務組合の組織団体である大網白里町が、平成25年1月1日から市制を施行し大網白里市になることに伴い、組合規約の一部を改正することについて、関係地方公共団体と協議するに当たり、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
発議案第1号	議会改革特別委員会の設置について (主な内容) 議会のするべき改革事項についての調査研究をする等を目的とする議会改革特別委員会を設置することについて、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)
発議案第2号	環境・災害対策特別委員会の設置について (主な内容) 工業地帯の環境・災害対策の調査研究し、対策の強化を計ること等を目的とする環境・災害対策特別委員会を設置することについて、議会の議決を求めるものです。	原案可決 (全員賛成)

編集後記

昨年暮れに行われた総選挙では、「政権交代」に託した国民の期待を裏切った民主党政権に厳しい審判が下される結果となりました。

投票率で見ると、59.32%と、戦後最低となりました。袖ヶ浦市では、さらに低い57.19%です。これは政治に対する不信また関心が持てないからではないでしょうか。

今年の11月30日から12月20日にかけて袖ヶ浦市議会が改選後、初めての定例会が開かれました。10名の議員が一般質問に立ち15件の議案の審議等行いました。今回初当選した議員が3分の1をしめており、議場が様変わりしました。また今議会では、議会改革を進めるため議会改革特別委員会を設置し調査研究を進めて行くことが決まりました。市民のみなさんに市政に関心を持っていただけるように、また、より開かれた議会にするために新しいメンバーで努力してまいります。